

記

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

思フニ此ノ事ニあつた

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事

支那ノ事ヲ言フニ漢ノ事



カルへし

一 一ツ日^{ねま}休^るヨリ^の之^のヲ^のおス

ル^のニ^の日^の休^のカ^のル^のヘ^のリ^のニ^のキ^のヲ^の
主眼トス

一 仄^ひす^ひニ^に支^し那^な北^{きた}辺^へニ

お^お高^{たか}家^かヲ^をレ^をテ^て割^{わり}括^{くわく}

也^やし^しし^しし^しト^とラ^らシ^しテ^て後^{のち}ト^と云^いフ^ふ

右^{みぎ}ニ^に島^{しま}ト^と妙^{めう}弟^{てい}ト^と云^いフ

多^{おほく}量^{りやう}ニ^にテ^て東^{あづま}ニ^に者^{もの}

ニ^に隣^{りん}ラ^らシ^しメ^め日^ひ本^{ほん}ヨ^よリ^り暗^{くら}

仰^{おほ}テ^て高^{たか}ニ^にテ^て高^{たか}ト^と云^いフ^ふ
下^{した}ニ^にテ^て高^{たか}ト^と云^いフ^ふ

一 始^{はじ}メ^めニ^にテ^て高^{たか}ト^と云^いフ^ふ

也^やし^しし^しト^と云^いフ^ふ

右^{みぎ}ニ^に支^し那^な北^{きた}辺^へニ

路^ろニ^にテ^て疾^{はや}ク^くは^は走^{はし}ル^る事^{こと}

と^と云^いフ^ふ事^{こと}ト^と云^いフ^ふ

支^し那^な一^{いつ}根^{こん}也^やト^と云^いフ^ふ

之^{これ}日^ひ本^{ほん}ヨ^よリ^り暗^{くら}ト^と云^いフ^ふ

支那ノ根柢ヲ定ムル事

今日如斯ク他ニ好接會ニ

来リ有リ

表ニ退位又ニ適ニ官厚後

混沌亂振況情ニ偏

リ互ニ内肛争ヲ激シテ

其後ニ是等ノ道ヲ述テ

及即ヲ安ク定セシムル日并

ノ多能行為ナリ強國ヲ

加ヘ自ヲ強シテ蘇邦ニ

此ノ故ニ後復強キ事ナリ

一、是ノ已め公ニ為ル事ナリ

昔ニ蘇邦ニ對シテ

是ノ説ニ有リテ其意

吾人ニ示スル事也

吾人ニ示スル事也

言説はあつたに
あ

五御ふきもつ
是れを

あやのへり
及るに成

業とよめ
はるす

少のこ
はるす

見し
あ

ア
ハ

あ
はるす

公使
徳海心

多分
行

美
一
公使

ふ
はるす
通説

人
知
愛

小
生
海
軍
あ
はるす

見しよし
あゝ
あ

ア
ア
ア
ア
ア

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ